

沖縄県にインフルエンザ警報が発令されました！(10月12日)

沖縄県ではインフルエンザの報告数が増加し、インフルエンザ注意報から、インフルエンザ警報にきりかわりました。国頭村でも、こども園や小学校で、インフルエンザの感染拡大防止のため、学級閉鎖の措置がとられています。今後も流行が続く可能性がありますので、学校でも感染症の予防に努めていきたいと思えます。ご家庭でも、手洗い・うがい・咳エチケットなど、感染対策のご協力と、登校前の健康観察、症状がある際には、病院受診のご協力を、よろしくお願いいたします。

インフルエンザの特徴

- ・症状の進行がはやい
- ・38℃以上の高熱
- ・寒気が強い
- ・激しい関節痛や筋肉痛



インフルエンザにかかってしまったら

- ①かかりつけ医にまず相談、受診をしましょう(救急医療をつぶさない)
- ②感染を広げないために、会社や学校を休み、安静にしましょう
- ③「マスク」を着用し、咳やくしゃみをする時は「咳エチケット」を守りましょう
- ④学校保健安全法では、「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児あつては3日)を経過するまで」出席停止期間となっています。

インフルエンザの出席停止期間について

「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで」

(発症した日・解熱したを0日、その次の日を1日と数えます)

沖縄県では 咽頭結膜熱 (プール熱) 警報も 発令中！

アデノウイルスが原因で、「プール熱」と言われていますが、規定の塩素濃度を保ったプールの水では感染しません。逆に、プール以外でも、咳やくしゃみ、タオルなど共有で使った物から感染する可能性があり、注意が必要です。

咽頭結膜熱の症状

- ・39~40℃の高熱
- ・のどの痛み ・のどの発赤
- ・目の充血、目やに
- ・腹痛や下痢を訴えることも



咽頭結膜熱の出席停止期間について

**「主要症状が消退した後
2日を経過するまで」**

(消退した日を0日、その次の日を1日と数えます)



チャレンジしてみよう！

目と目のまわり にあるもののはたらき

目と目のまわりにある体の部位の名前やはたらきがわかるかな？

右下の□の中からえらんで、()の中に入れてみよう！

(①)は、あせが目に入らないようにまもっているよ。

(②)は、光がたくさん目の中に入らないようにカーテンのようなはたらきをするよ。

(③)は、目がかわかないように涙をためてまもっているよ。とじているときは、目の中は少しづつなみだが出ているよ。

(④)は、目のまわりで、ほこりをつかまえているよ。

まゆげ まつげ ひとみ まぶた